Vol.106
2024.11

西東京市図書館

CATCH

'キャッチ'

Fantasy・Autumn

ファンタジー・オータム

『世界から猫が消えたなら』

川村元気／著　マガジンハウス

主人公は、郵便配達を仕事とし猫と暮らしている男。ある日、彼は脳腫瘍と診断され余命が残り僅かとなります。そんな彼の目の前に現れたのは自分とそっくりの悪魔。陽気な様子の悪魔は、彼に「この世界から何か１つ消す代わりに命を１日与える。」と告げます。彼は、消すものを選ぶことはできません。悪魔が決めるのです。悪魔は彼にとって大切なものばかり消す提案をします。彼は、生きるために大切なものを手放しますが、消すことができないものがありました。現実では考えられないこれらの状況はファンタジー小説の魅力といえます。みなさんも自分が主人公と同じ状況になったらどうするか考えながら読んでみてください。

この作品は、俳優の佐藤健さんが主演で映像化もされてます。小説を読んだあと、映画も観てください。いつもと同じ朝を迎えて、大切な人やものに囲まれる日々の価値がより尊くなります。

『いかにしてアーサー王は日本で受容されサブカルチャー界に君臨したか―変容する中世騎士道物語―』

岡本広毅、小宮真樹子／編　みすず書林

今回のテーマは“Fantasy・Autumn”、ファンタジー作品がテーマということですが、ここでは「作品」ではなく、その「作品」がより楽しめるようになる１冊として、この本をおすすめしてみようと思います。

本書のタイトルにもなっている「アーサー王」の物語自体は中世ヨーロッパにおいて誕生した騎士物語である訳ですが、この物語は現代日本において驚異的なまでに広く受け入れられています。本をあまり読まない人でも、ゲームなど別の場においてその名を見る機会はあるのではないでしょうか。本書は、そんなアーサー王物語がどのような経緯を以(もっ)て日本に受容されたのか、またアニメや漫画、ゲームや演劇といった様々な型の中でどのように語り直されていったのかについて探求した１冊となっています。

本書は「研究」とも言えるような物々しい記事も含んでいるため、初見だと及び腰になってしまう人もいるかもしれませんが、実際には軽いコラム程度のものからちょっと重めの研究じみたものまで幅広く収録しており、まさに「学術と娯楽の橋渡し」をするような１冊となっています。「アーサー王物語」というファンタジーを単にファンタジーとして楽しむだけでなく、更に一歩踏み込んで読み解いてみたいという方は是非読んでみて下さい。

『魔女の宅急便［その１］』

角野栄子／作　林明子／画　福音館書店

「この物語では、新米魔女のキキと相棒の黒猫ジジが……。」

――――いやいや、知ってるよ、あの『魔女の宅急便』でしょ？映画で観たもん。

あれれ、ちょっと待ってくださいっ。そうです。これはたしかに、あの映画の原作にもなった、「魔女の宅急便」シリーズです。で・す・が！映画と原作小説とではストーリーがまったく異なるのです。小説には、墜落（ついらく）する飛行船も、「私、このパイ嫌いなのよね」女子も出てきません。あれは某・駿（はやお）監督のオリジナルストーリーです。

しかし、一人大きな街に降り立った新米魔女のキキには予想もしない事件が日々降りかかってきます。

キキが『魔女の宅急便』を開業してからしばらくして、キキは初めて海水浴に出かけます。慣れない海で過ごしていたキキですが、突然、大波が来て、ジジと一人の男の子をさらっていってしまいます。キキはいつものようにホウキで空を飛んで、彼らを救出しようとしますが、いつもの飛び慣れたホウキは、何者かに持ち去られていました。キキはこの危機（キキ）をどうするのでしょうか――――。

このシリーズでは、新たな土地で荒波にもまれ、成長するキキの姿が長期的に描かれています。空を飛ぶことしかできないおてんば魔女は、いったいどんな人生を送ることになるのでしょうか。ぜひ、本で彼女を見守ってみませんか。

『魔女バジルとなぞのほうき星』

茂市久美子／作　よしざわけいこ／絵　講談社

今回の企画の内容がファンタジーだと決まったとき、「はて、どうしようか」となった。

私はファンタジー作品というよりかは主人公やキャラの境遇や心情に共感しやすい作品が好みであったため、ファンタジー作品をあまり読んだことが無かったのだ。

しかしそんな私でも触れたことのあるファンタジーの産物がある。魔女だ。

前置きが長くなったが、そんなわけで私は今回、『魔女バジルとなぞのほうき星』を紹介することにした。

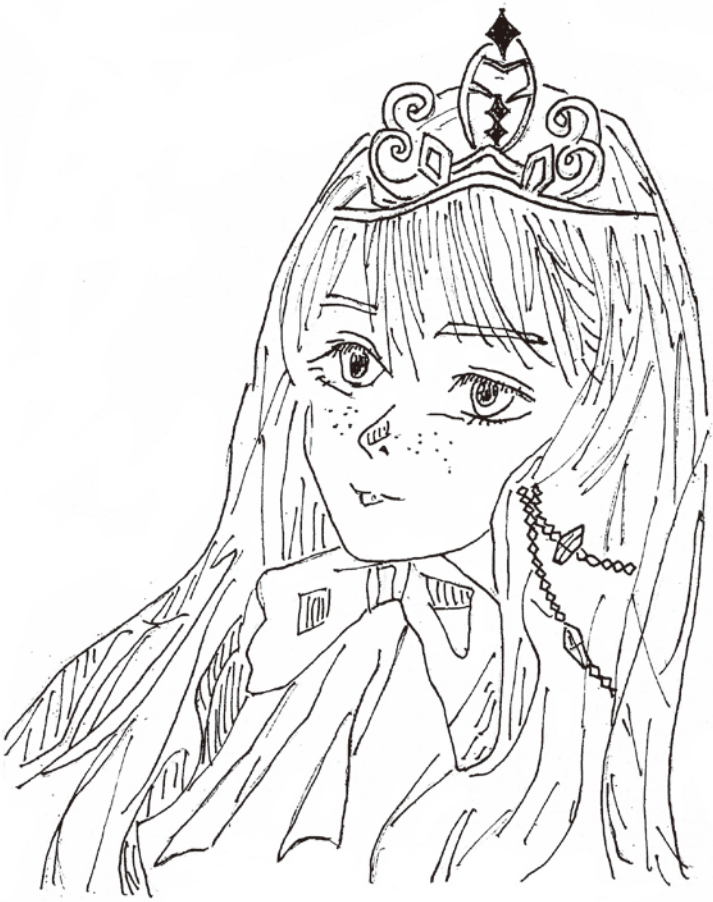
物語は、七魔(ななま)が原(はら)という場所に住む見習い魔女のバジルが、木の葉が赤くなった頃、「魔法おぼえがき」というノートをひらいたときに載っていた呪文を見つけるところから始まる。そして事態は広がっていき、バジルの先輩である大魔女をも巻き込むことへとなっていった――。

CATCH の読者層からしたら、おそらく少し対象の年齢の低い本になると思う。しかし、その分ファンタジーのワクワク感というのは計り知れない。もしかしたら小さい頃に読んだことある人もいるかもしれない。その小さい頃に味わったワクワク感を、少し大きくなった今、追体験してみることで、当時では味わいきれなかった奥深さ、いつもとは違う新鮮さ、懐かしさなどがこみ上げてくるのではないだろうか。

YA！YA！ひろば

ポストに投稿してくれたYA！YA！ペーパーを紹介します。

イラストが描くのが好きな人、得意な人はぜひ投稿してみてくださいね☆彡



［今回のイラスト］
ペンネーム、マッスさん・ノエルさん
ギャラクシーインコさん　　以上3名です！
みなさんすてきなイラスト
ありがとうございました♪　編集部一同

いっしょに「CATCH」をつくりませんか？
～共同編集者募集のお知らせ～

令和７年度の共同編集者を、この冬から募集する予定です。
くわしい活動内容や応募方法については、12 月以降に図書館のＨＰやポスターでお知らせします。
ぜひわたしたちと一緒に、魅力的な CATCH を作りましょう！

共同編集者のつぶやき
～編集後記に代えて～

今回のテーマは「ファンタジー」。こんな時、魔法がつかえたら…！みなさんも一度は思ったことありませんか？？

①ペンネーム

②もしも魔法がつかえたら

③冬に聞きたい曲

① とろろらいおん
② 寝なくてもずっと元気でいられるようにする
③ SixTONES「only holy」（Youtube で聴けます！）

① アオイ
② 物を探せる魔法を…
③ Kalafina「snow falling」

① リーリー
② ベタですが「空を飛ぶ魔法」　自力では絶対に出来ないことだからこそ憧れます
③ THE ZEN「JI-AI」　昨年末に観に行った舞台の曲ですが、とても良い曲なのでぜひ聴いて欲しいです

① しほ
② ベタですが…空を飛ぶこと！それこそ『魔女の宅急便』を読んでいると、空高く飛んでいきたくなりますね～
③ 軽トラック「いしやァ～きいもォ～おいもォ～♪」

① ブロッコリー
② 時間を巻き戻す魔法（ずっと布団でダラダラしてても大丈夫なように…）
③ 「All I Want For Christmas」　冬といえば…の曲、去年知り合いが歌ってたのを聴いて正月にドハマリしてました。